

地域密着型金融推進計画の進捗状況（平成20年度）

今回の「地域密着型金融推進計画」は、地域に根ざした事業再生・中小企業の金融の円滑化、経営力の強化と地元の皆様の利便性向上に向けた取組を本計画に掲げています。

本部と各営業店が一体となり情報の共有化を図り、お客様への経営相談や経営支援等の充実を図るため、外部研修会等に積極的に参加しております。なお、17年12月・18年10月・19年11月に「お客様満足度調査」のアンケート調査を実施し、お客様の声を可能な限り反映し、利便性等の向上に取組、間柄重視の地域密着型金融の一層の推進を図っていきます。進捗状況の詳細につきましては、下記の実績等でご確認ください。

	具 体 的 取 り 組 み 策	進 捗 状 況	備 考
		2 0 年 度 実 績	
<p>1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化</p> <p>(1) 創業・新事業支援</p> <ul style="list-style-type: none"> 産学官の連携強化 群馬県産業支援機構の活用及び中小企業金融公庫、国民生活金融公庫、商工組合中央金庫との連携強化 制度融資の活用 <p>(2) 経営改善支援</p> <ul style="list-style-type: none"> 要注意先債権等の健全債権化等に向けた取組の強化・大口与信先等に対する中間管理の強化 	<ul style="list-style-type: none"> 融資案件に応じた中小企業支援センターの活用 地域におけるベンチャー企業向け業務に係る外部機関等との連携強化 案件によっては、積極的に取組んで行く。 大口与信先等については、業況等を管理カードに記載し、営業店と本部（融資部・経営支援室）が一体となり中間管理の徹底を図る。 決算書問題点発見型システムを活用して与信先の管理を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 産学官連携および外部機関との連携強化となる案件は該当がなかった。 創業・新事業支援は積極的に県の制度融資を活用し、件数12件、融資金額96,140千円を実行した。 中間管理対象先について営業店は経営者とのヒアリング内容を与信先中間管理カードに記載し、四半期毎に本部に提出し、情報の共有化を図っている。 	

	具 体 的 取 り 組 み 策	進 捗 状 況	備 考
		2 0 年 度 実 績	
<p>・ローンレビューの強化</p> <p>(3) 事業再生</p> <p>・事業再生の早期着手に向けた取組の促進 (中小企業の過剰債務構造を解消し迅速な再生を図るための取組み)</p>	<p>・経営支援により債務者区分のランクアップ及びランクダウンの防止を図る。</p> <p>20年度経営支援室の支援対象先 20先</p> <p>20年度営業店の支援対象先 34先</p> <p>ランクアップ目標 10%</p> <p>・大口の設備資金融資先、経営計画策定先等については融資部と経営支援室で情報を共有する。経営計画の進捗状況を債務者とのヒアリング等により把握し、支援していく。</p> <p>・営業店と本部(専担部署 経営支援室)が一体となり中小企業の再生を図っていく。</p> <p>・対象先に対する業務改善及び財務改善のアドバイスや相談の実施</p> <p>・対象先に対する経営改善計画書等の作成指導と進捗管理及びフォローアップ</p> <p>・状況に応じ群馬県中小企業再生支援協議会等連携先を活用していく。</p>	<p>・平成20年度対象先54先より8先(経営支援室管理先5先、営業店管理先3先)のランクアップとなった。</p> <p>・ローンレビュー対象先については、経営者とのヒアリング、残高試算表等の徴求により経営計画の進捗状況を把握し、アドバイスを行っている。</p> <p>・3先の経営改善計画書の修正指導を行った。また9先の経営改善計画書策定先に対しては、経営者とのヒアリング、月次残高試算表等の徴求により、予実管理を行い指導している。</p> <p>・20年度は要管理先2先、破綻懸念先2先を相談案件として持込みしたが、協議会対応には至らなかった。</p>	

	具 体 的 取 り 組 み 策	進 捗 状 況	備 考															
		2 0 年 度 実 績																
<p>(4) 事業承継</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業承継を地域企業の第 4 のライフステージとして位置付けた取組 <p>2 . 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底</p> <p>(1) 担保・保証に過度に依存しない融資等への取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 各種制度融資の積極的活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・ あらゆる事業承継のニーズに対応したサービスを行うため、事業承継支援センター（・群馬県産業支援機構内）を積極的に利用していく。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 県制度融資の小規模企業事業資金の金利優遇（ 0 . 2 % ） ・ C R Dスコアリングによる融資（ G P 2 1 ） ・ 当座貸越根保証の積極的な活用 ・ A B L（動産担保融資）の積極的な活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業承継のニーズに対応したサービスを行うため、事業承継センター等を積極的に利用する方針であるが、当年度は相談案件もなく該当なしであった。 <table> <tr> <td>県小規模事業資金</td> <td>12 件増加</td> <td>49,115 千円</td> </tr> <tr> <td>グッドパートナー21</td> <td>52 件増加</td> <td>277,502 千円</td> </tr> <tr> <td>当座貸越根保証</td> <td>64 件増加</td> <td>460,027 千円</td> </tr> <tr> <td>A B L 融資</td> <td>実績なし</td> <td></td> </tr> <tr> <td>全国緊急資金</td> <td>255 件</td> <td>3,053,649 千円</td> </tr> </table>	県小規模事業資金	12 件増加	49,115 千円	グッドパートナー21	52 件増加	277,502 千円	当座貸越根保証	64 件増加	460,027 千円	A B L 融資	実績なし		全国緊急資金	255 件	3,053,649 千円	
県小規模事業資金	12 件増加	49,115 千円																
グッドパートナー21	52 件増加	277,502 千円																
当座貸越根保証	64 件増加	460,027 千円																
A B L 融資	実績なし																	
全国緊急資金	255 件	3,053,649 千円																

	具 体 的 取 り 組 み 策	進 捗 状 況	備 考
		2 0 年 度 実 績	
<p>(2) 企業の将来性、技術力を的確に評価できる能力等、人材育成への取り組み</p> <p>・人材育成</p>	<p>・目利き力向上のための業界団体が行う研修への参加と研修受講者による金庫内研修の実施</p> <p>・職員がファイナンシャルプランナー2級取得による相談業務の充実</p>	<p>1.外部派遣研修 7名</p> <p>2.履修研修参加者 通算92名</p> <p>3.F P 2級取得に向けての研修を毎月1回～2回行い地域顧客の要望事項等の相談役を目指す。</p> <p>月平均21名(4回)</p>	
<p>3.地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献</p> <p>(1) 地域全体の活性化、持続的な成長を視野に入れた、同時的・一体的な「面」的再生への取り組み</p>	<p>・地方公共団体を含む地域への積極的な取り組み</p> <p>(群馬法人会会員向け融資 7 / 1 取引開始)</p> <p>・(株)クレディセゾン保証付多重債務者向け「おまとめローン」取扱検討中</p> <p>・その他の対応</p>	<p>・地公体への融資は金額、期間を考慮し、積極的に取組んだ。</p> <p>浜川市 506百万円 沼田市 215百万円 中之条町 29百万円</p> <p>・案件の成約はなかった。</p> <p>・慎重な対応が必要なため、他の商品も含め検討中である。</p> <p>・温泉旅館への支援として、「わくわく大作戦」(宿泊客の気持ちがわくわくするような会話の心がけ)を呼びかけ、インターネット(トクトラベル)加盟旅館11軒で2,160人の利用があった。</p>	

	具 体 的 取 り 組 み 策	進 捗 状 況	備 考
		2 0 年 度 実 績	
<p>(2) 地域活性化につながる多様なサービスの提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 顧問税理士による税務相談 ・ 金庫職員による金融知識の普及 ・ 交通安全指導の実施 ・ 町内道路清掃活動への参加 ・ 地元の祭典への積極参加 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 毎週木曜日に実施している顧問税理士による無料税務相談について今後も継続して実施していく。 ・ 金庫近隣の中学校で生徒を対象にした金融知識の普及のため講話を行う。 ・ 休校日を除き児童・生徒の通学路の登校時間に横断歩道で交通指導を実施、今後も継続実施していく。 ・ 町内一斉に行われる道路清掃活動に参加する。 ・ 渋川の“へそまつり”をはじめ各営業店所在地の祭典には積極的に参加する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 期間中の相談は所得税 2 4 件、相続税 1 1 件、贈与税 9 件、譲渡税 9 件、法人税 7 件、他 1 5 件、合計 7 5 件であった。 ・ 1 7 校の小学校へ簡単な金融・経済教育教材として、DVDビデオと冊子を寄贈。金融・経済に関心を持ち、健全な知識を身につけるきっかけとなったと好評であった。 ・ 幸い横断旗誘導付近での交通事故は発生してない。地域の父兄や小中学校からは感謝されている。 ・ 地域の道路周辺美化に貢献し、地域住民から、大変感謝された。 ・ 「渋川へそまつり」など、一企業として参加する祭典では、地域住民からは、そろいのゆかたや法被が定評となっており、当金庫の参加を期待されている。 	